

治療的施設ケアと里親ケア

～トラウマを抱えた子どもをケアする施設職員と里親への支援のあり方～



パトリック・トムリンソン氏 講演会

主催者のグループは、平成23年～25年の厚生労働科学研究費補助金研究により「被虐待児を養育する里親家庭の民間の治療支援機関の研究」に取り組んでおり、外国の治療的支援機関の調査とともに、外国の専門家を招聘して重い被虐待児の施設ケアや里親ケアについて日本の実態にあう治療的支援のあり方を討議しております。今年度も、昨年に続き

Patrick Tomlinson氏を招き、下記の講演会やワークショップを企画し、施設職員、里親、里親支援ソーシャルワーカー、福祉領域の専門家との交流を深めたいと思っております。講師のTomlinson氏は、英国のSACCS元施設長で、コッツワルド・コミュニティなど重い情緒障害の子どもたちの施設ケアの実務と運営に25年間携わり、現在は米国で子どもの治療的施設ケアのコンサルタント事務所長として、英米とオーストラリアの施設ケアの指導にあたっています。著書 Therapeutic Residential Care for Children and Young People (Jessica Kingsley 出版社 2011年刊)は関係者により翻訳が完成し、平成25年12月福村出版より出版予定です。

下記の日程で厚労省科学研究費補助金研究班との共催で講演会が予定されています。会場により参加人数が限定されていることがあります。ふるってご参加下さい。

参加費無料。事前の申し込みは下記の共催者をお願いします。講演には逐次通訳がついています

記

講演会 2013年10月23日(水) 9:30～12:30 児童養護施設 調布学園(調布市)

「トラウマを受けた子どもとどうかかわるか。LSWなどの役割」

連絡先：調布学園、第二調布学園 園長 代表 jidoyogo@hofugakuen.com

講演とワークショップ 2013年10月25日(木) 9:30～17:00 里親10名との会議

東大伊藤国際学術研究センター 小会議室

シンポジウム 2013年10月26日(土) 13:00～17:00 早稲田大学2号館510教室(新宿区)

「治療的グループホーム、ファミリーホームの実践報告と課題」

シンポジスト1 森 和子(文京学院大学)「オーストラリア Lighthouse 財団の年長児のための家庭的環境の治療的ケアの調査報告」

シンポジスト2 吉田菜穂子(吉田ホーム専門里親)「年長里子たちとのありのままの生活」

コメントと関連講演 Patrick Tomlinson

連絡先：「早稲田大学里親研究会」 代表 平田修三 (s.hirata@asagi.waseda.jp)

対談 2013年10月28日(月) 柏女霊峰先生対 Tomlinson 氏 東大伊藤国際学術研究センター小会議室

講演とワークショップ 10月30日(水) 9:30～17:00 伊藤国際学術研究センター 中教室

10:00～12:00 「エビデンスに根ざした里親支援モデル」 Patrick Tomlinson

13:00～14:30 「里親支援機関・専門相談員のネットワーク」鳥取こども学園園長 藤野 興一

14:30～17:00 里親支援機関・専門相談員の討議と交流 助言者 藤野興一 Patrick Tomlinson

連絡先：平田美智子研究班 e-メール：satosien13@yahoo.co.jp

講演会 2013年10月31日(木) 9:30～12:30 東京都児童相談センター新庁舎 研修室

「治療的施設ケア トラウマを背負う子どもとのかかわり」(対象：児童相談所・児童福祉施設関係者)

連絡先：児童相談センター 治療指導課 再統合担当 03-5937-2320

全体の問い合わせ：厚労省科学研究費補助金研究代表者 関原 久代(東京成徳大学子ども学部)

e-mail: hisayo-ind@umin.ac.jp